

大和市教育委員会 2 月定例会

日 時 令和4年2月15日

午前10時00分

場 所 教育委員会室

1 開 会

2 会議時間の決定

3 会議録署名委員の決定

4 教育長の報告

5 議 事

日程第1 (議案第3号)

令和3年度大和市教育費補正予算案について

日程第2 (議案第4号)

令和4年度大和市教育費予算案について

日程第3 (議案第5号)

県費負担教職員の管理職人事について

6 そ の 他

7 閉 会

(1) 前月定例会以降の動き

1. 県央教育事務所管内教育長会議 2/4（金）15:00 厚木合同庁舎

※第2回県・市町村教育委員会教育長会議は書面開催

※大和市スポーツ人の集いは中止

(2) 新型コロナウイルス感染防止対応報告

- ・市内での感染者が増える中で、児童生徒への感染も広がっています。
- ・多くの学校で、感染が確認されたことから、学級閉鎖を行いました。
- ・前月定例会以降の学級閉鎖は46学級に及びました。
- ・しかし、早めに学級閉鎖の措置をとっていることから、学校でのクラスターは現在確認されておられません。
- ・一方、教職員の感染の増加と、家族が感染して濃厚接触者に特定された教職員もいることから、教職員の欠席が多く、授業体制の確保がひっ迫しています。
- ・「まん延防止等重点措置」が3月6日まで延長されたことから、2月末に予定していました中学校2校の修学旅行を、やむを得ず中止といたしました。
- ・前月教育委員会定例会以降の感染者数は、2月10日17:00時点で、児童生徒352人、教職員の感染者は27人でした。これで感染者合計は、児童生徒730人、教職員43人となりました。

(3) 令和4年3月 市議会 第1回定例会日程

- ・本会議 初日 2/24（木） 一般質問 3/15（火）・16（水）・17（木）
最終日 3/23（水）
- ・委員会 文教市民経済 3/1（火） 厚生 3/2（水）

(4) 次月定例会までの予定

なし

議案第3号

令和3年度大和市教育費補正予算案について

令和3年度大和市教育費補正予算案に関する地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づく意見の申し出について、審議願いたく提案する。

令和4年2月15日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫

令和3年度教育費2月補正予算(案)

歳出

(単位:千円)

款 項 目 (事業名)	当初予算額	補正前予算額	補正額	補正後予算額	備 考
10-1 教育総務費	1,756,008	1,817,621	1,003	1,818,624	
2 事務局費	703,791	703,791	1,003	704,794	
13 奨学基金管理事務	121	121	1,003	1,124	寄附の受入れが当初見込を上回ることに伴う増額補正です。
10-2 小学校費	1,762,883	1,762,883	31,050	1,793,933	
1 学校管理費	568,520	568,520	31,050	599,570	
10 小学校感染症対策事業(学校配当)	0	0	31,050	31,050	市立小学校において、感染症対策のための保健衛生用品の購入を行います。
10-3 中学校費	2,235,516	2,235,516	14,400	2,249,916	
1 学校管理費	284,574	284,574	14,400	298,974	
10 中学校感染症対策事業(学校配当)	0	0	14,400	14,400	市立中学校において、感染症対策のための保健衛生用品の購入を行います。

繰越明許費補正

(単位:千円)

款 項 (事業名)	金 額
10-2 小学校費	
小学校感染症対策事業(学校配当)	31,050
10-3 中学校費	
中学校感染症対策事業(学校配当)	14,400

継続費補正

(単位:千円)

款 項 (事業名)	補正前			補正後		
	総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
10-3 中学校費	1,661,636	令和3年度	286,107	1,565,447	令和3年度	286,107
引地台中学校防音設備整備事業		令和4年度	1,375,529		令和4年度	1,279,340

歳入

(単位:千円)

科目	当初予算額	予算現額	補正額	合計	充 当 先 (大 事 業 単 位)
16-2-6 国庫支出金・国庫補助金・教育費国庫補助金	802,261	802,261	22,725	824,986	
2 小学校費補助金	200,328	200,328	15,525	215,853	
06 学校保健特別対策事業費補助金	0	0	15,525	15,525	10-02-01-10 小学校感染症対策事業(学校担当)
3 中学校費補助金	474,603	474,603	7,200	481,803	
06 学校保健特別対策事業費補助金	0	0	7,200	7,200	10-03-01-10 中学校感染症対策事業(学校担当)
19-1-4 寄付金・寄付金・教育費寄付金	134,040	134,040	14,391	148,431	
1 教育総務費寄付金	100	100	1,003	1,103	
01 奨学基金のための寄付金	100	100	1,003	1,103	10-01-02-13 奨学基金管理事務

議案第4号

令和4年度大和市教育費予算案について

令和4年度大和市教育費予算案に関する地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づく意見の申し出について、審議願
いたく提案する。

令和4年2月15日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫

令和4年度
教育関係予算書
(案)

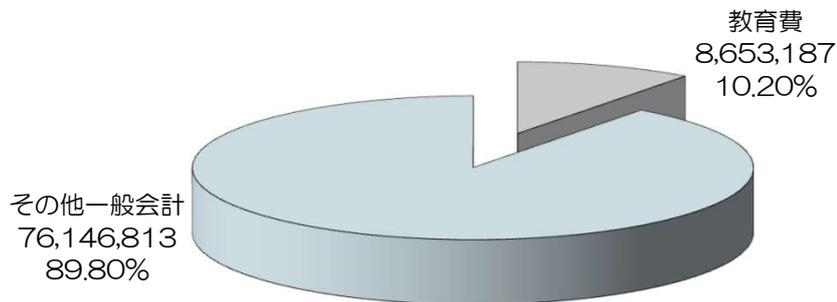
大和市教育委員会

(1) 令和4年度一般会計当初予算総括表

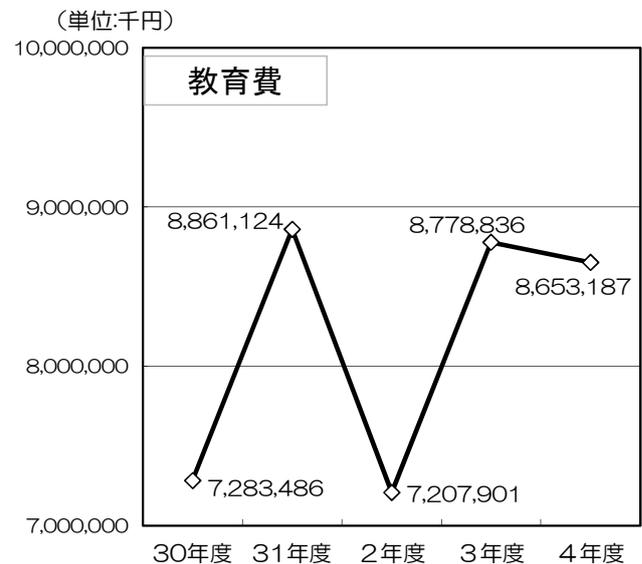
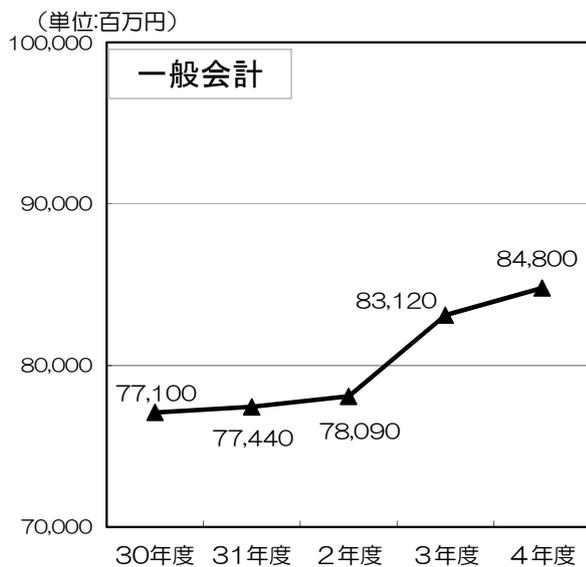
(単位：千円、%)

	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	比較	対前年度 伸率
一 般 会 計	84,800,000	83,120,000	1,680,000	2.02
教育費	8,653,187	8,778,836	△ 125,649	△ 1.43

【一般会計に占める教育費の割合】



(2) 一般会計と教育費の推移



(3) 令和4年度 教育関係予算 (歳出)

(単位:千円)

款 項 目	R4年度 予算書 掲載ページ	令和4年度当初予算	対前年度比較			
			予算額増減	増減率		
10 教育 費	262	8,653,187	△125,649	△1.4		
1 教育 総 務 費	262	1,690,796	△65,212	△3.7		
1 教育委員会費	262	7,916	△9	△0.1		
2 事務局 費	264	656,754	△47,037	△6.7		
3 教育 研究 費	270	80,529	△1,248	△1.5		
4 教育 指 導 費	272	851,631	△16,148	△1.9		
5 青少年相談費	280	93,966	△770	△0.8		
主な事業	2	事務局費	○新しい生活様式等対応事務(教育部) 消耗品費(アルコール消毒液等)、通信運搬費(休業時における書類送付費用)	10,801	0	
		○通学区域設定・変更事務 通学指導員報酬(大野原小3人、渋谷小4人、林間小3人)	13,101	225		
		○学校薬剤師検査室運営事業 備品購入費	523	△27,639		
		3	教育研究費	○教育ネットワーク運用管理事業 教育ネットワークシステム保守管理委託及び機器リース等 校務支援システムの運用・管理、Wi-Fiルーター(527台)の整備等	60,354	△613
		4	教育指導費	○外国人児童生徒教育推進事業 小中学校に日本語指導員及び外国人児童生徒教育相談員を派遣 日本語教育アドバイザー、日本語指導巡回教員、外国人児童生徒支援CD各1人を配置	21,407	135
		○指導図書等整備事業 教員に教科書、指導書等を配付	4,412	△1,151		
		○英語教育推進事業 英語指導助手3人(中学校)、外国語活動指導助手12人(小学校) 小学校5,6年生:年70時間、3,4年生:年35時間、 1,2年生:年5時間、特別支援学級:年2時間程度	65,582	△464		
		○特別支援教育推進事業 特別支援教育ヘルパー(96人)、スクールアシスタント(37人)配置 看護師派遣(4人)	124,522	△3,908		
		○いじめ等対策事業 児童支援中核教諭の授業を代替する非常勤講師を小学校11校に配置(11人) 匿名報告・相談アプリを全中学生に加えて、小5・6が使用できる環境を整備	18,212	1,389		
		○学力向上対策推進事業 「放課後子ども教室」「放課後寺子屋やまと」と併せて全小学校で週5日開催 中学校寺子屋及び長期休業中における学習支援を全中学校で開催 「夏休み寺子屋やまと」を全小学校で開催 1人1台端末にオンライン学習システムを導入	233,543	363		
		○引地台中学校分教室整備事業 引地台中学校分教室の内外装の整備のための改修工事を実施	18,199	皆増		
		○教育用コンピュータ運用管理事業 GIGAスクール構想に基づき整備した1人1台端末の管理 教育用コンピュータ及び校務用コンピュータの更新、保守管理、ICT支援員の配置等	323,490	△25,962		
		5	青少年 相談費	○青少年相談・街頭補導事業 教育相談員、青少年街頭指導員、青少年心理カウンセラー、 スクールソーシャルワーカー等を配置	63,992	△692
		○不登校児童生徒援助事業 教育支援教室(まほろば教室)指導員等配置 不登校生徒支援員を中学校全9校へ配置 不登校児童支援員を小学校へ5人配置 引地台中学校分教室用消耗品費等	29,905	△78		

(単位:千円)

令和3年度当初予算	対前年度比較	
	予算額増減	増減率
8,778,836	1,570,935	21.8
1,756,008	16,120	0.9
7,925	△317	△3.8
703,791	38,837	5.8
81,777	△5,527	△6.3
867,779	△19,503	△2.2
94,736	2,630	2.9
○新しい生活様式等対応事務(教育部)	10,801	皆増
消耗品費(アルコール消毒液等)、通信運搬費(休業時における書類送付費用)		
○通学区域設定・変更事務	12,876	2,090
通学指導員報酬(大野原小3人、渋谷小4人、林間小2人)		
○学校薬剤師検査室運営事業	28,162	27,052
建替工事(設計及び工事一式)、備品購入費		
○教育ネットワーク運用管理事業	60,967	△2,884
教育ネットワークシステム保守管理委託及び機器リース等 校務支援システムの運用・管理、Wi-Fiルーター(527台)の整備等		
○外国人児童生徒教育推進事業	21,272	△514
小中学校に日本語指導員及び外国人児童生徒教育相談員を派遣 日本語教育アドバイザー、日本語指導巡回教員、外国人児童生徒支援CD各1人を配置		
○指導図書等整備事業	5,563	△28,034
教員に教科書、指導書等を配付		
○英語教育推進事業	66,046	2,935
英語指導助手3人(中学校)、外国語活動指導助手12人(小学校) 小学校5,6年生:年70時間、3,4年生:年35時間、 1,2年生:年5時間、特別支援学級:年2時間程度		
○特別支援教育推進事業	128,430	5,143
特別支援教育ヘルパー(96人)、スクールアシスタント(36人)配置 看護師派遣(6人)		
○いじめ等対策事業	16,823	△3,453
児童支援中核教諭の授業を代替する非常勤講師を小学校11校に配置(11人) 匿名報告・相談アプリを全中学生が使用できる環境を整備		
○学力向上対策推進事業	233,180	6,087
「放課後子ども教室」「放課後寺子屋やまと」と併せて全小学校で週5日開催 中学校寺子屋及び長期休業中における学習支援を全中学校で開催 「夏休み寺子屋やまと」を全小学校で開催		
○オリンピック・パラリンピック観戦事業	6,806	0
観戦チケット 3,303枚		
○教育用コンピュータ運用管理事業	349,452	2,945
GIGAスクール端末の活用のためのICT支援員増員、ヘルプデスク委託 教育用コンピュータ及び校務用コンピュータの保守・管理、ICT支援員の配置等		
○青少年相談・街頭補導事業	64,684	1,455
教育相談員、青少年街頭指導員、青少年心理カウンセラー、 スクールソーシャルワーカー等を配置		
○不登校児童生徒援助事業	29,983	1,186
教育支援教室(まほろば教室)指導員等配置 不登校生徒支援員を中学校全9校へ配置 不登校児童支援員を小学校へ5人配置		

款 項 目	R4年度 予算書 掲載ページ	令和4年度当初予算	対前年度比較	
			予算額増減	増減率
2 小 学 校 費	280	1,666,895	△95,988	△5.4
1 学校管理費	280	586,429	17,909	3.2
2 教育振興費	284	343,909	△10,970	△3.1
3 学校建設費	286	736,557	△102,927	△12.3
主な事業	1 学校管理費	○小学校施設維持管理事業 消耗品費、光熱水費、施設修繕費、委託料等	418,209	19,891
		○小学校管理事務(学校配当) 消耗品費、物品修繕費等(簡易な施設修繕含む)	13,966	0
		○児童健康管理事業 学校医等報酬、腎臓病・心臓病検診等委託料	37,989	△1,174
	2 教育振興費	○児童教育活動事業(学校配当) 消耗品費、コピー使用料等	59,349	0
		○小学校学用品等就学援助事業 受給見込者数 2,078人 給食費、学用品費、修学旅行費等	185,754	△11,924
		○小学校移動水泳授業実施事業 移動水泳事業業務委託(北大和小学校)	4,565	62
		○小学校教材等整備事業 教材備品等	16,319	1,439
		○小学校図書館教育推進事業 蔵書整備(充足率100%維持及び計画的更新による本の新鮮度向上) 学校司書配置(各校1名) 学校図書館スーパーバイザー1名配置(小中兼務) 蔵書の電算管理システムを用いたデータの活用を推進 図書館、小学校の5、6年生及び特別支援学級の教室に新聞を配架 読書フェスティバル、調べる学習コンクールを開催	47,881	△928
		3 学校建設費	○小学校大規模改修事業 防火シャッター改修工事(大和東小・柳橋小・引地台小・福田小・下福田小) 教室改修工事及びそれに伴うGIGAネットワーク増設改修(林間小・西鶴間小) 非常階段塗装(下福田小) 給水設備改修(中央林間小) 空調機改修(渋谷小) 受変電設備機器交換(上和田小)	97,717
	○小学校防音設備整備事業 復旧温度保持除湿工事設計業務委託(緑野小)		13,154	9,102
	○北大和小学校増築事業 体育館建替工事に伴う付帯工事		7,965	△413
	○北大和小学校体育館建替事業(令和3~4年度継続費) 鉄筋造一部2階建て 延床面積約1,000㎡(アリーナ面積約600㎡) 体育館建替工事		543,560	454,650
	○北大和小学校校庭整備事業(令和4~5年度継続費) 校庭整備工事		11,005	皆増
	○中央林間小学校校庭整備事業 校庭整備工事		63,156	皆増

令和3年度当初予算	対前年度比較	
	予算額増減	増減率
1,762,883	363,873	26.0
568,520	△57,781	△9.2
354,879	△16,176	△4.4
839,484	437,830	109.0
○小学校施設維持管理事業 消耗品費、光熱水費、施設修繕費、委託料等	398,318	△55,758
○小学校管理事務(学校配当) 消耗品費、物品修繕費等(簡易な施設修繕含む)	13,966	△1,214
○児童健康管理事業 学校医等報酬、腎臓病・心臓病検診等委託料 児童の目の健康に関する取り組みを実施	39,163	1,390
○児童教育活動事業(学校配当) 消耗品費、コピー使用料等	59,349	△4,937
○小学校学用品等就学援助事業 受給見込者数 2,230人 給食費、学用品費、修学旅行費等	197,678	3,497
○小学校移動水泳授業実施事業 移動水泳事業業務委託(北大和小学校)	4,503	△1,474
○小学校教材等整備事業 教材備品等	14,880	△3,058
○小学校図書館教育推進事業 蔵書整備(充足率100%維持及び計画的更新による本の新鮮度向上) 学校司書配置(各校1名) 学校図書館スーパーバイザー1名配置(小中兼務) 蔵書の電算管理システムの管理・運用 図書館、小学校の5、6年生及び特別支援学級の教室に新聞を配架 読書フェスティバル、調べる学習コンクールを開催	48,809	△8,794
○小学校大規模改修事業 防火シャッター改修工事(草柳小・西鶴間小・深見小・上和田小)	15,000	△52,638
○小学校防音設備整備事業 本体工事に伴う付帯工事(文ヶ岡小)	4,052	△1,715
○文ヶ岡小学校防音設備整備事業(令和2~3年度継続費) 復旧防音工事	173,194	136,622
○北大和小学校増築事業 仮設プレハブ校舎賃借料、体育館建替工事に伴う付帯工事	8,378	△75,119
○北大和小学校体育館建替事業(令和3~4年度継続費) 鉄筋造一部2階建て 延床面積約1,000㎡(アリーナ面積約600㎡) 体育館建替工事	88,910	皆増
○中央林間小学校増築事業 鉄筋コンクリート造4階建て 防音仕様 延床面積約1,318㎡ (普通教室6室、第2職員室)	16,072	6,016
○中央林間小学校増築事業(令和2~3年度継続費) 増築併行防音工事	533,878	388,178

款 項 目	R4年度 予算書 掲載ページ	令和4年度当初予算	対前年度比較	
			予算額増減	増減率
3 中 学 校 費	288	2,141,140	△94,376	△4.2
1 学校管理費	290	284,910	336	0.1
2 教育振興費	292	227,726	△4,024	△1.7
3 学校建設費	294	1,628,504	△90,688	△5.3
主な事業	1 学校管理費	○中学校施設維持管理事業 消耗品費、光熱水費、施設補修費、委託料等	205,586	1,660
		○中学校管理事務(学校配当) 消耗品費、物品修繕費等(簡易な施設修繕含む)	8,841	0
		○生徒健康管理事業 学校医等報酬、腎臓病・心臓病検診等委託料	22,322	△485
	2 教育振興費	○生徒教育活動事業(学校配当) 消耗品費、コピー使用料等	35,939	0
		○中学校学用品等就学援助事業 受給見込者数 1,065人 給食費、学用品費、修学旅行費等	114,225	△3,635
		○中学校部活動等支援事業 地域指導者等による指導の機会を確保	16,785	△50
		○中学校教材等整備事業 教材備品等	9,212	593
		○中学校図書館教育推進事業 蔵書整備(充足率100%維持及び計画的更新による本の新鮮度向上) 学校司書配置(各校1名) 学校図書館スーパーバイザー1名配置(小中兼務) 蔵書の電算管理システムの管理・運用 図書館、全普通教室及び特別支援学級の教室に新聞を配架 読書フェスティバル、調べる学習コンクールを開催	30,471	△2,557
	3 学校建設費	○中学校大規模改修事業 受変電設備機器交換(大和中・光丘中)	5,494	△17,793
		○中学校防音設備整備事業 仮設プレハブ校舎賃借料、本体工事に伴う付帯工事(引地台中)	231,958	△47,442
		○鶴間中学校防音設備整備事業(令和3~4年度継続費) 校庭整備工事	57,354	19,118
		○引地台中学校防音設備整備事業(令和3~4年度継続費) 復旧防音及び大規模改修工事	1,279,340	993,233
		○引地台中学校校庭整備事業(令和4~5年度継続費) 校庭整備工事	54,358	皆増

令和3年度当初予算	対前年度比較	
	予算額増減	増減率
2,235,516	1,328,930	146.6
284,574	△49,277	△14.8
231,750	△2,337	△1.0
1,719,192	1,380,544	407.7
○中学校施設維持管理事業 消耗品費、光熱水費、施設補修費、委託料等	203,926	△45,239
○中学校管理事務(学校配当) 消耗品費、物品修繕費等(簡易な施設修繕含む)	8,841	△768
○生徒健康管理事業 学校医等報酬、腎臓病・心臓病検診等委託料 生徒の目の健康に関する取り組みを実施	22,807	1,388
○生徒教育活動事業(学校配当) 消耗品費、コピー使用料等	35,939	△2,994
○中学校学用品等就学援助事業 受給見込者数 1,138人 給食費、学用品費、修学旅行費等	117,860	4,782
○中学校部活動等支援事業 地域指導者等による指導の機会を確保	16,835	50
○中学校教材等整備事業 教材備品等	8,619	△1,781
○中学校図書館教育推進事業 蔵書整備(充足率100%維持及び計画的更新による本の新鮮度向上) 学校司書配置(各校1名) 学校図書館スーパーバイザー1名配置(小中兼務) 蔵書の電算管理システムの管理・運用 図書館、全普通教室及び特別支援学級の教室に新聞を配架 読書フェスティバル、調べる学習コンクールを開催	33,028	△2,946
○中学校大規模改修事業 空調中央監視装置改修工事(渋谷中)	23,287	△677
○中学校防音設備整備事業 仮設プレハブ校舎賃借料、本体工事に伴う付帯工事(鶴間中、引地台中)	279,400	143,142
○鶴間中学校防音設備整備事業(令和2~3年度継続費) 復旧防音及び大規模改修工事	1,092,162	913,736
○鶴間中学校防音設備整備事業(令和3~4年度継続費) 校庭整備工事	38,236	皆増
○引地台中学校防音設備整備事業(令和3~4年度継続費) 復旧防音及び大規模改修工事	286,107	皆増

款 項 目	R4年度 予算書 掲載ページ	令和4年度当初予算	対前年度比較	
			予算額増減	増減率
4 社会教育費	296	1,634,147	146,127	9.8
1 社会教育総務費	296	249,927	△5,028	△2.0
2 青少年育成費	298	36,539	2,045	5.9
3 公民館費	302	715,007	165,181	30.0
4 図書館費	304	595,063	3,783	0.6
5 文化財保護費	306	37,611	△19,854	△34.5
主な事業	1 社会教育 総務費	○社会教育委員会議運営事務 社会教育委員会議の運営	832	△85
		○社会教育啓発事業 家庭教育支援事業、人権啓発	475	△38
		○PTA連絡協議会支援事業 大和市PTA連絡協議会の活動支援	170	△30
		○特別教室開故事業 通信運搬費、消耗品費、管理業務委託費等	14,114	△2,829
		2 青少年 育成費	○青少年キャンプ施設管理運営事業 キャンプ場管理運営事業委託料等	9,617
	○やまと成人式開催事業 やまと成人式事業委託料	6,943	276	
	○親子ふれあい推進事業 ふれあい広場推進事業委託料等	3,643	1,284	
	○青少年指導者育成支援事業 謝礼、消耗品費等	7,499	348	
	○こども体験事業 旅費、こども体験事業委託料等	2,069	皆増	
	4 図書館費	○子ども読書活動推進会議運営事務 子ども読書活動推進会議の運営	43	△8

令和3年度当初予算	対前年度比較	
	予算額増減	増減率
1,488,020	129,862	9.6
254,955	9,790	4.0
34,494	△4,470	△11.5
549,826	111,450	25.4
591,280	4,097	0.7
57,465	8,995	18.6
○社会教育委員会議運営事務 社会教育委員会議の運営	917	△65
○社会教育啓発事業 家庭教育支援事業、人権啓発	513	△21
○PTA連絡協議会支援事業 大和市PTA連絡協議会の活動支援	200	0
○特別教室開故事業 通信運搬費、消耗品費、管理業務委託費等	16,943	4,873
○青少年キャンプ施設管理運営事業 キャンプ場管理運営事業委託料等	9,495	107
○やまと成人式開催事業 やまと成人式事業委託料	6,667	△216
○親子ふれあい推進事業 ふれあい広場推進事業委託料等	2,359	△1,121
○青少年指導者育成支援事業 謝礼、消耗品費等	7,151	△535
○子ども読書活動推進会議運営事務 子ども読書活動推進会議の運営	51	△12

款 項 目	R4年度 予算書 掲載ページ	令和4年度当初予算	対前年度比較	
			予算額増減	増減率
5 保健体育費	310	1,520,209	△16,200	△1.1
1 保健体育総務費	310	382,214	18,735	5.2
2 学校給食管理費	316	1,137,995	△17,412	△1.5
体育施設費	320	0	△17,523	皆減
主な事業	1 保健体育 総務費	○学校施設スポーツ開放事業 学校施設開放事業管理運営委託 学校プール開放管理業務委託	29,431	21,591
	2 学校給食 管理費	○北部学校給食共同調理場運営事業 給食業務委託、光熱水費、燃料費等（5校：4,027食） 大野原小、文ヶ岡小、中央林間小、大和中、つきみ野中	172,849	1,433
		○中部学校給食共同調理場運営事業 給食業務委託、光熱水費、燃料費等（6校：4,508食） 緑野小、柳橋小、南林間小、光丘中、鶴間中、南林間中	192,620	11,159
		○南部学校給食共同調理場運営事業 給食業務委託、光熱水費、燃料費等（9校：4,271食） 上和田小、福田小、下福田小、大和東小、引地台小、 渋谷中、引地台中、上和田中、下福田中	194,993	△6,053
		○単独調理校運営事業 単独調理校8校（6,224食） 直営（2校）：草柳小、深見小 委託（6校）：北大和小、林間小、大和小、桜丘小、渋谷小、西鶴間小	248,882	2,276
		○受入校運営事業 給食機器等修繕等（20校：12,689食）	1,310	457
		○給食共同調理場施設維持管理事務 施設修繕費、施設保守点検業務委託料等	37,755	643
		○単独調理校施設維持管理事務 施設修繕費、施設保守点検業務委託料等	32,106	△1,907
		○受入校施設維持管理事務 施設修繕費、施設保守点検業務委託料等	13,261	128
		○学校給食施設大規模改修事業 中規模改修工事設計業務委託（中部調理場） 林間小学校給食室床改修工事 緑野小学校配膳室扉改修工事	27,413	△8,461
		○中部学校給食共同調理場改修事業（令和4～5年度継続費） 中規模改修工事（ボイラー更新）	32,081	皆増
		○学校給食食育推進事業 学校給食展、親子料理教室、学校給食講習会実施	497	13
		○学校給食設備整備事業 給食用備品購入費及び設置工事費	35,409	△1,053
		○学校給食費助成事業 市立小・中学校に同時に通う第3子以降の児童・生徒の給食費を助成	11,287	△191

令和3年度当初予算	対前年度比較	
	予算額増減	増減率
1,536,409	△267,850	△14.8
363,479	△34,941	△8.8
1,155,407	△149,155	△8.4
17,523	△83,754	△82.7
○学校施設スポーツ開放事業 学校施設開放事業管理運営委託	7,840	△ 25,544
○北部学校給食共同調理場運営事業 給食業務委託、光熱水費、燃料費等（5校：4,068食） 大野原小、文ヶ岡小、中央林間小、大和中、つきみ野中	171,416	△ 4,136
○中部学校給食共同調理場運営事業 給食業務委託、光熱水費、燃料費等（6校：4,472食） 緑野小、柳橋小、南林間小、光丘中、鶴間中、南林間中	181,461	△ 11,526
○南部学校給食共同調理場運営事業 給食業務委託、光熱水費、燃料費等（9校：4,287食） 上和田小、福田小、下福田小、大和東小、引地台小、 渋谷中、引地台中、上和田中、下福田中	201,046	△ 3,247
○単独調理校運営事業 単独調理校8校（6,343食） 直営（2校）：草柳小、深見小 委託（6校）：北大和小、林間小、大和小、桜丘小、渋谷小、西鶴間小	246,606	9,866
○受入校運営事業 給食機器等修繕等（20校：12,711食）	853	△ 200
○給食共同調理場施設維持管理事務 施設修繕費、施設保守点検業務委託料等	37,112	△ 8,123
○単独調理校施設維持管理事務 施設修繕費、施設保守点検業務委託料等	34,013	6,341
○受入校施設維持管理事務 施設修繕費、施設保守点検業務委託料等	13,133	986
○学校給食施設大規模改修事業 中規模改修工事（ボイラー設備）設計業務委託（中部調理場） 中規模改修工事（二期工事）（南部調理場）	35,874	△ 103,782
○南部学校給食共同調理場改修事業（令和2～3年度継続費） 中規模改修工事（ボイラー更新）	56,764	21,764
○学校給食食育推進事業 学校給食展、親子料理教室、学校給食講習会実施	484	△ 30
○学校給食設備整備事業 給食用備品購入費及び設置工事費	36,462	△ 47,260
○学校給食費助成事業 市立小・中学校に同時に通う第3子以降の児童・生徒の給食費を助成	11,478	△ 1,039

(4) 令和4年度 教育関係予算 (歳入)

単位：千円

歳入科目	今年度予算	前年度予算	比較	増減率
15-1-7 教育使用料	22,703	22,997	△294	△1.3
1 教育総務使用料	6	6	0	0.0
2 小学校使用料	12,388	12,737	△349	△2.7
3 中学校使用料	9,797	9,674	123	1.3
4 社会教育使用料	28	35	△7	△20.0
5 保健体育使用料	484	545	△61	△11.2
16-1-3 教育費国庫負担金	23,795	135,675	△111,880	△82.5
1 小学校費負担金	23,795	135,675	△111,880	△82.5
16-2-6 教育費国庫補助金	585,705	802,261	△216,556	△27.0
1 教育総務費補助金	6,283	8,470	△2,187	△25.8
2 小学校費補助金	33,209	200,328	△167,119	△83.4
3 中学校費補助金	373,736	474,603	△100,867	△21.3
4 社会教育費補助金	74,614	35,080	39,534	112.7
5 学校施設環境改善交付金	97,863	83,780	14,083	16.8
16-2-8 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	198,653	99,111	99,542	100.4
1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	198,653	99,111	99,542	100.4
17-2-8 教育費県補助金	76,537	68,244	8,293	12.2
1 教育総務費補助金	70,591	64,174	6,417	10.0
2 小学校費補助金	62	399	△337	△84.5
3 中学校費補助金	277	304	△27	△8.9
4 市町村事業推進交付金	5,607	3,367	2,240	66.5
18-1-2 利子及び配当金	969	1,045	△76	△7.3
1 利子及び配当金	969	1,045	△76	△7.3
18-2-1 物品売払収入	5,897	1,463	4,434	303.1
1 物品売払収入	5,897	1,463	4,434	303.1
19-1-4 教育費寄附金	100	100	0	0.0
1 教育総務費寄附金	100	100	0	0.0
20-1-3 生涯学習振興基金繰入金	375	1,000	△625	△62.5
1 生涯学習振興基金繰入金	375	1,000	△625	△62.5
20-1-7 奨学基金繰入金	6,000	6,000	0	0.0
1 奨学基金繰入金	6,000	6,000	0	0.0
20-1-8 青少年健全育成基金繰入金	1,122	0	1,122	皆増
1 青少年健全育成基金繰入金	1,122	0	1,122	皆増
22-5-1 雑入	1,229,748	917,289	312,459	34.1
1 雑入	1,229,748	917,289	312,459	34.1
23-1-6 教育債	2,084,200	1,885,600	198,600	10.5
1 教育総務債	13,400	23,400	△10,000	△42.7
2 小学校債	645,900	479,400	166,500	34.7
3 中学校債	1,092,400	1,085,300	7,100	0.7
4 社会教育債	276,900	194,500	82,400	42.4
5 保健体育債	55,600	103,000	△47,400	△46.0

令和4年度 教育関係予算（歳入）科目別資料

（単位：千円）

款 項 目	4年度 当初予算	主な内容	3年度 当初予算	比較
15-1-7 教育使用料	22,703		22,997	△ 294
1 教育総務使用料	6	01土地使用料 6	6	0
2 小学校使用料	12,388	01学校施設使用料 28	12,737	△ 349
		02学校施設使用料（学校開放） 2,473		
		03土地使用料 9,887		
3 中学校使用料	9,797	01学校施設使用料 34	9,674	123
		02学校施設使用料（学校開放） 1,477		
		03土地使用料 8,286		
4 社会教育使用料	28	01土地使用料 25	35	△ 7
		うち教育委員会所管分 25		
		文化スポーツ部） 25		
		02建物使用料 3		
		うち教育委員会所管分 0		
5 保健体育使用料	484	01土地使用料 209	545	△ 61
		うち教育委員会所管分 189		
		教育部） 189		
		02建物使用料 275		
		うち教育委員会所管分 0		
16-1-3 教育費国庫負担金	23,795		135,675	△ 111,880
1 小学校費負担金	23,795	01北大和小学校増築事業負担金 23,795 （負担率：1/2）	135,675	△ 111,880
16-2-6 教育費国庫補助金	585,705		802,261	△ 216,556
1 教育総務費補助金	6,283	01教育支援体制整備事業費補助金 6,283 （補助率：1/3）	8,470	△ 2,187
2 小学校費補助金	33,209	01小学校防音事業関連維持費補助金 16,713 （補助率：5.5/10及び2/3）	200,328	△ 167,119
		02要保護児童就学援助事業補助金 375 （補助率：1/2）		
		03特別支援教育就学奨励事業補助金 4,992 （補助率：1/2）		
		04理科教育設備整備費等補助金 1,890 （補助率：1/2）		
		05小学校防音事業補助金 9,239 （補助率：9/10）		
3 中学校費補助金	373,736	01中学校防音事業関連維持費補助金 7,434 （補助率：5.5/10及び2/3）	474,603	△ 100,867
		02要保護生徒就学援助事業補助金 653 （補助率：1/2）		
		03特別支援教育就学奨励事業補助金 2,735 （補助率：1/2）		
		04理科教育設備整備費等補助金 1,154 （補助率：1/2）		
		05中学校防音事業補助金 361,760 （補助率：9/10）		
4 社会教育費補助金	74,614	うち教育委員会所管分 0	35,080	39,534
5 学校施設環境改善交付金	97,863	01小学校学校施設環境改善交付金 10,928 （補助率：1/3）	83,780	14,083
		02中学校学校施設環境改善交付金 86,935 （補助率：1/3）		

令和4年度 教育関係予算（歳入）科目別資料

（単位：千円）

款 項 目	4年度 当初予算	主な内容	3年度 当初予算	比較
16-2-8 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	198,653		99,111	99,542
1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	198,653	01新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 うち教育委員会所管分 教育部) 33,951 33,951	99,111	99,542
17-2-8 教育費県補助金	76,537		68,244	8,293
1 教育総務費補助金	70,591	01学校支援活動推進事業補助金 (補助率：2/3) 14,456 02放課後子ども教室推進事業補助金 (補助率：2/3) 56,135	64,174	6,417
2 小学校費補助金	62	01被災児童生徒等就学支援事業費補助金（東日本大震災） (補助率：10/10) 62	399	△ 337
3 中学校費補助金	277	01被災児童生徒等就学支援事業費補助金（東日本大震災） (補助率：10/10) 277	304	△ 27
4 市町村事業推進交付金	5,607	01青少年行政推進事業補助金 (補助率：1/2) 4,941 02埋蔵文化財保護事業補助金 (補助率：1/3) 666 うち教育委員会所管分 0	3,367	2,240
18-1-2 利子及び配当金	969		1,045	△ 76
1 利子及び配当金	969	01積立基金利子 744 うち教育委員会所管分 教育部) 30 30 02運用基金利子 224 うち教育委員会所管分 0 03株主配当金 1 うち教育委員会所管分 0	1,045	△ 76
18-2-1 物品売払収入	5,897		1,463	4,434
1 物品売払収入	5,897	01不用物品売払収入 5,897 うち教育委員会所管分 教育部) 214 214	1,463	4,434
19-1-4 教育費寄附金	100		100	0
1 教育総務費寄附金	100	01奨学基金のための寄附金 100	100	0
20-1-3 生涯学習振興基金繰入金	375		1,000	△ 625
1 生涯学習振興基金繰入金	375	01生涯学習振興基金繰入金 375	1,000	△ 625
20-1-7 奨学基金繰入金	6,000		6,000	0
1 奨学基金繰入金	6,000	01奨学基金繰入金 6,000	6,000	0
20-1-8 青少年健全育成基金繰入金	1,122		0	1,122
8 青少年健全育成基金繰入金	1,122	01青少年健全育成基金繰入金 1,122	0	1,122

令和4年度 教育関係予算（歳入）科目別資料

（単位：千円）

款 項 目	4年度 当初予算	主な内容	3年度 当初予算	比較
22-5-1 雑入	1,229,748		917,289	312,459
1 雑入	1,229,748	うち教育委員会所管分 172	917,289	312,459
		09有価物売払収入 2,928		
		うち教育委員会所管分 教育部) 70		
		24その他収入 30,427		
		うち教育委員会所管分 教育部) 102		
		文化スポーツ部) 20		
23-1-6 教育債	2,084,200		1,885,600	198,600
1 教育総務債	13,400	01引地台中学校分教室整備事業債 13,400	23,400	△ 10,000
2 小学校債	645,900	01小学校大規模改修事業債 89,200	479,400	166,500
		02小学校防音設備整備事業債 3,600		
		03北大和小学校増築事業債 494,000		
		04中央林間小学校増築事業債 59,100		
3 中学校債	1,092,400	01中学校防音設備整備事業債 1,092,400	1,085,300	7,100
4 社会教育債	276,900	01学習センター施設整備事業債 276,900	194,500	82,400
		うち教育委員会所管分 0		
5 保健体育債	55,600	01学校給食施設大規模改修事業債 55,600	103,000	△ 47,400

(5) 継続費

(単位：千円)

項	事業名	総額	年度	年割額
小学校費	北大和小学校校庭整備事業	27,511	令和4年度	11,005
			令和5年度	16,506
中学校費	引地台中学校校庭整備事業	135,894	令和4年度	54,358
			令和5年度	81,536
保健体育費	中部学校給食共同調理場改修事業	82,531	令和4年度	32,081
			令和5年度	50,450

(6) 債務負担行為

(単位：千円)

事項	期間	限度額
検診器具消毒委託料	令和5年度	2,551
看護師派遣委託料	令和5年度	28,829
小中学校情報機器保守委託料	自 令和5年度 至 令和9年度	148,500
小中学校LAN機器リース料 (再リース)	令和5年度	1,558
心臓病検診業務委託料	令和5年度	9,733
中学校移動水泳授業のための バス送迎委託料	令和5年度	1,458
中部学校給食共同調理場給食 調理業務委託料	自 令和5年度 至 令和7年度	361,536千円及び食数変動に伴う経費の増加額
大和小学校給食調理業務委託料	自 令和5年度 至 令和7年度	94,556千円及び食数変動に伴う経費の増加額

議案第5号

県費負担教職員の管理職人事について

県費負担教職員の管理職人事について、審議願いたく提案する。

令和4年2月15日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫

緑野青空子ども広場管理運営事業の終了について

その他報告

令和4年2月15日
こども部こども・青少年課

【緑野青空子ども広場について】

緑野青空子ども広場は、平成11年度に、市営緑野住宅の跡地を利用した子どもたちが自由に遊ぶことのできる青少年健全育成の場として開設いたしました。その後、平成18年以降は、市と地域の団体との協働事業として、週末の遊び場事業（ツリーガーデン運営事業）を展開し、今日に至っております。

【ツリーガーデン運営事業について】

地域の子どもたちが自然環境の中で外遊びを通して、さまざまなことに興味を持ち、自分のやり方や自分のペースで創意工夫をし、挑戦し、失敗し、それをのりこえて、多様な生きる力や社会性、人間性を育むことのできる場を提供・創造することを目的として、地域の方々の協力を得て、広場内にアスレチック施設を設置し、平成18年より市と中央林間ツリーガーデン運営委員会との協働事業として、遊び場を運営する事業を開始いたしました。

土曜日、日曜日、祝日に、手作りの遊具を設置した遊び場を開設。また、工作、花植え、広場内の畑から野菜を収穫し、調理して食べるなど、季節に合わせた様々なイベントを開催し、多くの子どもたちに利用されてまいりました。

【今後について】

緑野青空子ども広場におけるツリーガーデン運営事業については、現協定の終了期限である令和4年3月31日をもって終了し、跡地については、ポラリスに隣接する「星の子ひろば」と一体的に利用できる公園として、令和4年度に整備予定となっています。

【広場位置】



【平日】



【開催時】



【イベント時】



令和4年度 JFAこころのプロジェクト 「夢の教室」再開（予定）について

市では、平成25年度に日本サッカー協会（JFA）と協定を締結し、当初は市立小学校5年生全クラス、その後は中学校2年生全クラスを対象に加えて「夢の教室」を開催して参りましたが、令和2年度、令和3年度の2年間につきましては新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全面中止とさせていただいておりました。

本事業は、各校よりご好評をいただいていた経緯もあり、新年度に向けて「夢の教室」の再開を目指し準備を進めておりますが、財政状況等を考慮の上検討を進めた結果、令和4年度につきましては小学校のみでの再開となり、中学校につきましては、令和5年度以降の再開を目指し、再度検討となる見込みです。

再開にあたりましては今後、スポーツ課より文書にて、各小学校に実施日の希望調査を2月中旬頃をお願いする予定となっております。開催の日程につきましては出来る限り各校のご希望に沿う形で進めさせていただきたいと思っております。何卒よろしくお願いたします。

（事務担当）
スポーツ課 スポーツ推進係
電話260-5762

（裏面参考）

【参考】

1. 「夢の教室」とは

・現役のJリーグ選手やなでしこリーグ選手、そのOB／OGなどのサッカー関係者および、他種目の現役選手、OB／OGを「夢先生」として、小学校・中学校に派遣し「夢の教室」と呼ばれる授業を行い、「夢を持つことの大切さ」、「仲間と協力することの大切さ」などを講義と実技を通じて子どもたちに伝えていくものです。

2. 事業内容 ※令和4年度

- ①対象は、小学5年生全クラスとなります。
- ②授業は、クラス単位で行います。
- ③授業は、小学校の正規の授業2コマ（90分間）を利用して行います。
- ④授業は、前半35分を「ゲームの時間」、後半55分を「トークの時間」となります。
- ⑤会場は、「ゲームの時間」が体育館、「トークの時間」が各クラスの教室になります。
- ⑥「ゲームの時間」は、体育館で体を動かしながら、グループで1つの目的を達成するゲームや競争を通じて、協力することや相手を思いやる心、フェアプレー精神を実技の中で気付いてもらう時間です。サッカー等スポーツ教室ではありません。
- ⑦「トークの時間」は、教室で夢先生が、これまでの体験を「夢曲線」を使いながら話し、生徒とともに夢について語り合う時間です。



体育館での「ゲームの時間」の様子



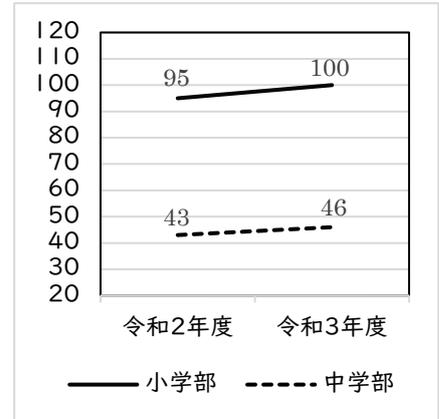
教室での「トークの時間」の様子

大和市特別支援教育センター「アンダンテ」の活動状況について

【通級指導教室「はぐくみの教室」】

※入級児童生徒数

令和2年度 (令和2年12月現在)	令和3年度 (令和3年12月現在)
138人 (小95人・中43人)	146人 (小100人・中46人)



(成果)

- ・ 入級を検討する児童生徒は昨年度と同程度で、依然多い。
- ・ 児童生徒一人ひとりの指導計画をたて、より効果的な指導の工夫をしている。
- ・ コロナ禍で指導内容や指導方法、回数を制限しているが、児童生徒は意欲的に通級している。
- ・ はぐくみ支援(学校訪問)により、学校と連携し、児童生徒の共通理解などが、できつつある。

(課題)

- ・ 感染対策について
- ・ 学校・関係機関との連携について

【教育支援教室「ひだまりの教室」】(令和3年12月)

	相談件数	通室した人数
小学校	5人	4人
中学校	4人	2人

(成果)

- ・ 個別対応が必要な児童生徒に対して、一人ひとりの特性や興味に合わせ、教材や部屋のレイアウトなどを工夫することで、安心して通える場所となるように努めている。
- ・ 学校、関係機関と連携し、つなぐ役割を担っている。

(課題)

- ・ 学校や関係機関との連携や情報共有について
- ・ 外出が難しい児童生徒への支援について

【相談】(令和3年12月)

就学相談	移籍相談	その他 (ひだまりなど)	合計
153 24(松風園)	63	9	249

(成果)

- ・ 相談件数は、昨年度と同程度で、依然多い。
 - 関係機関(すくすく子育て課、療育機関、幼稚園・保育所など)との連携が進んできた。
 - 相談スペースをはじめとする環境が整備されてきた。
- ・ 保護者・児童生徒が落ち着いて相談できる環境で、丁寧な相談につながっている。

(課題)

- ・ 特別支援学校就学について
- ・ 関係機関・学校との共通理解について
- ・ 就学相談について

【特別支援教育の手引】

- ・ 教職員の専門性向上を目的に作成
- ・ 今年度3月、市内各校に配付予定
- ・ 今後は、初任者研修や校内研修等で活用することを想定しており、積極的に周知活動を行う

【新型コロナウイルス感染症 感染防止対策について】

- ・ センター内の清掃・消毒、換気。
- ・ 来訪者の名簿記入、体温計測、手指の消毒。
- ・ アクリル板やビニールシートなどでの飛沫防止対策。(窓口や教室)
- ・ 分散勤務が可能となるよう、会議室のネットワーク環境を整備。

- ・ 就学相談、はぐくみの教室などの保護者面談は、感染対策の上、4月から実施。
- ・ はぐくみの教室は、感染対策の上、4月から実施。(4月～8月グループ指導、9月～個別指導)

令和3年度 小学校放課後寺子屋やまと・放課後子ども教室事業（現状報告）について

1. 参加人数について

令和3年4月～12月（寺子屋）

	寺子屋（のべ）	寺子屋開催日数合計	寺子屋（1日平均）
令和3年4月	4567人	145回	31.3人
令和3年5月	8488人	190回	43.9人
令和3年6月	11966人	235回	50.9人
令和3年7月	6066人	124回	48.4人
令和3年8月			
令和3年9月	945人	193回	4.8人
令和3年10月	6055人	216回	28.2人
令和3年11月	5426人	183回	29.7人
令和3年12月	6344人	184回	34.5人

令和3年4月～12月（子ども教室）

	子ども教室（のべ）	子ども教室開催日数合計	子ども教室（1日平均）
令和3年4月	5826人	135回	43.2人
令和3年5月	11927人	206回	57.9人
令和3年6月	14198人	219回	64.8人
令和3年7月	8271人	138回	59.9人
令和3年8月			
令和3年9月	460人	172回	2.7人
令和3年10月	8272人	214回	38.7人
令和3年11月	7421人	186回	39.9人
令和3年12月	8322人	181回	46.0人

※ 5月からは、寺子屋・子ども教室を通常開催（4月は2～6年生のみ開催）。

※ 夏休み寺子屋は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加人数の調整や活動場所の追加等の措置を講じて開催。

※ 9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、寺子屋・子ども教室は原則中止。

※ 8月は、子ども教室は、例年非開催。

令和2年度・3年度10～12月人数比較(寺子屋)

	寺子屋(のべ)	寺子屋開催日数合計	寺子屋(1日平均)
令和2年10月	10539人	241回	43.7人
令和3年10月	6081人	216回	28.2人
前年比	-4458人	-25回	-15.5人
令和2年11月	7334人	188回	39.0人
令和3年11月	5426人	183回	29.7人
前年比	-1908人	-5回	-9.3人
令和2年12月	7706人	192回	40.1人
令和3年12月	6344人	184回	34.5人
前年比	-1366人	-8回	-5.6人

令和2年度・3年度10～12月人数比較(子ども教室)

	子ども教室(のべ)	子ども教室開催日数合計	子ども教室(1日平均)
令和2年10月	12700人	239回	53.1人
令和3年10月	8272人	214回	38.7人
前年比	-4428人	-25回	14.4人
令和2年11月	9991人	197回	50.7人
令和3年11月	7421人	186回	39.9人
前年比	-2570人	-11回	-10.8人
令和2年12月	9077人	173回	52.5人
令和3年12月	8322人	181回	46.0人
前年比	-755人	8回	-6.5人

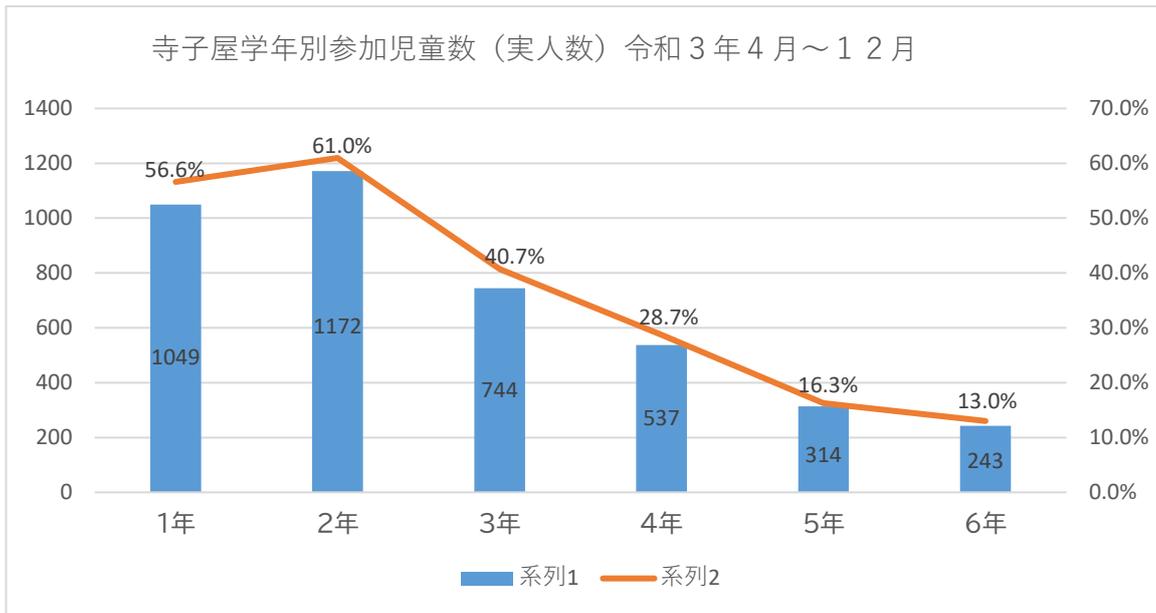
令和2年度(7月～12月)・3年度(4月～12月)実人数比較(寺子屋)

令和2年度実人数	3935人
令和3年度実人数	4063人
前年比	128人

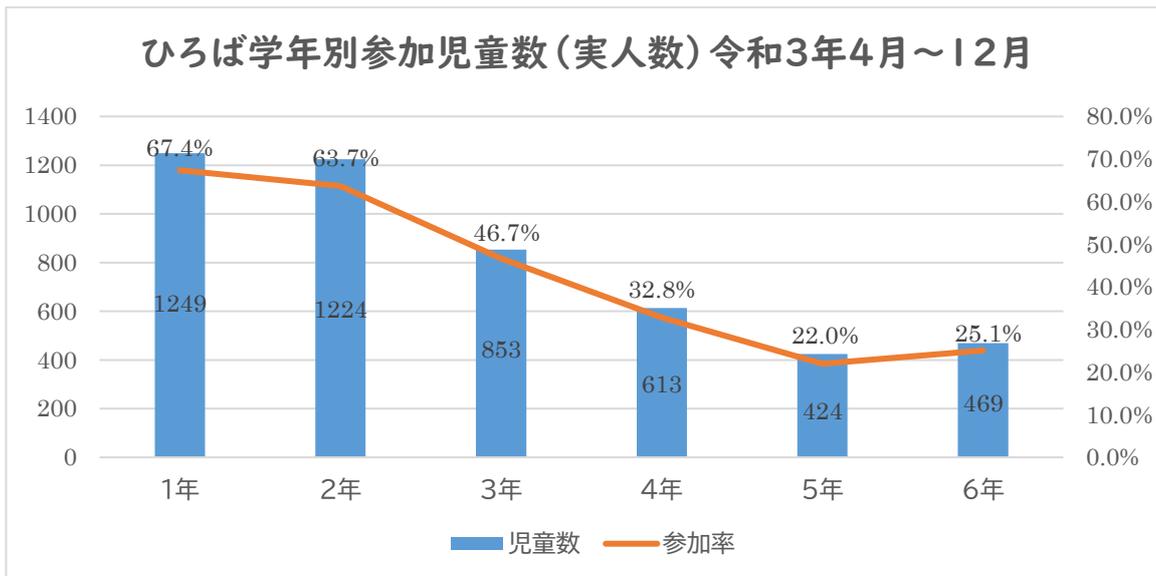
令和2年度(7月～12月)・3年度(4月～12月)実人数比較(子ども教室)

令和2年度実人数	4572人
令和3年度実人数	4832人
前年比	260人

令和3年度実人数(4月~12月)(寺子屋) 4063人



令和3年度実人数(4月~12月)(子ども教室) 4832人



2. 放課後事業における成果と課題

成果

- 寺子屋・子ども教室のいずれかが毎日開催されているので、児童・保護者が利用しやすくなった。
- 保護者の問合せ先が教育委員会のみとなり分かりやすくなった。
- 学校と子ども教室の連携がスムーズになった。
- 寺子屋コーディネーター・子ども教室チーフパートナーの連携が強化され、お互いの運営がスムーズになってきている。
- 寺子屋と子ども教室の事務局が1本化されたので、それぞれの担当同士の打ち合わせがしやすくなり、問題が起きても早期に解消できている。
- コロナの状況の中でも工夫して外部講師等を招いてのイベント等を開催する寺子屋・子ども教室もあった。

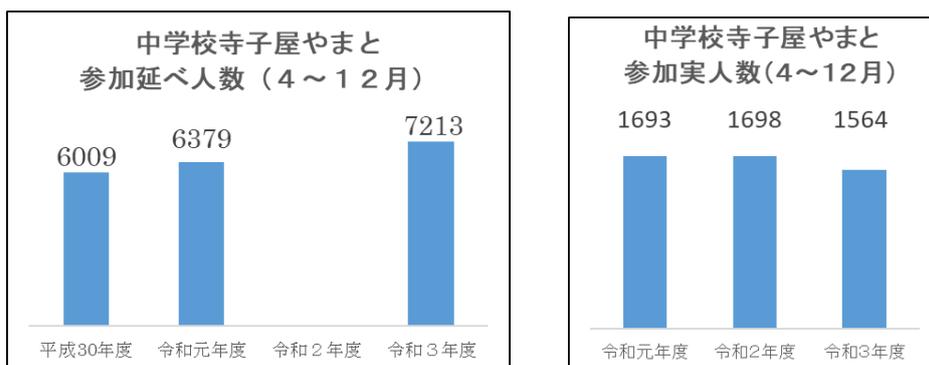
課題

- コロナの関係もあり、子どもたちが話し合ったり、一緒に何かしたりする活動は、密を避ける必要があり実施できなかった。
- 法改正(35人学級等)に伴い、普通教室数の不足傾向があり、放課後事業の活動教室について学校との調整が必要となる。
- 1人1台端末の導入により、児童のICT端末での課題学習について、寺子屋教室でwifi環境の整備が必要な学校がある。

令和3年度 中学校寺子屋やまと（現状報告について）

1. 放課後の寺子屋やまとについて

○放課後寺子屋利用人数（4～12月）



※令和2年度は、一斉臨時休業の影響で学習に対する不安を抱えた子どもたちが、6月の分散登校時に中学校放課後寺子屋を頼って多くの来室があった（8094人）ため、延べ人数の統計グラフには、反映させていません。

○利用率（実人数／全生徒数）

令和元年度	31.7%
令和2年度	31.7%
令和3年度	28.1%

※実人数・延べ人数・利用率について

令和元年度：4月～12月までの合計

令和2年度：6月～12月までの合計

（4・5月：一斉臨時休業のため開催せず）

令和3年度：4月～12月までの合計

（9月：感染拡大による人数制限措置あり）

○成果

・小学校寺子屋事業との円滑な接続や各校の教職員の働きかけなどにより、延べ人数については、平成30年度、令和元年度、令和3年度と、増加している。

・学習支援コーディネーターや学習支援員が、一人ひとりの子どもに丁寧に寄り添って指導を行っており、子どもたちにとっては学力の向上としての場所だけでなく、特に支援が必要な子どもたちにとって居心地のよい場所にもなっている。

●課題

・実人数については、令和元年度と比較して、やや減少している。

⇒感染の波により学年別の参加日を設ける等の人数制限措置を取ったことにより、新たな参加を呼び掛けることが難しい時期があったためと思われる。

◎今後

・感染対策による人数制限はやむをえないが、部活動との両立支援や担任の働きかけ等、一層の学校との連携を図ることや、デジタル教材の活用促進をすすめる等、本事業をより多くの生徒が活用し、ひいては学力向上に資するよう、支援していきたい。

2. 長期休業中における学習支援

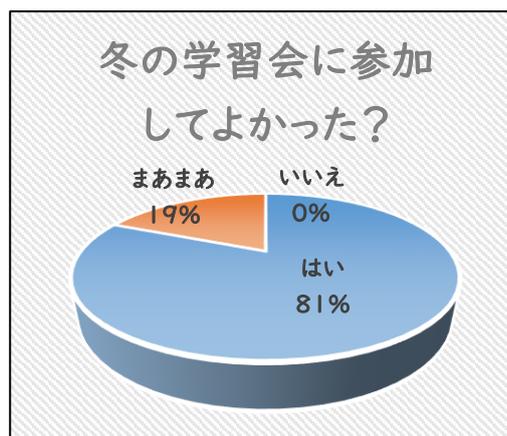
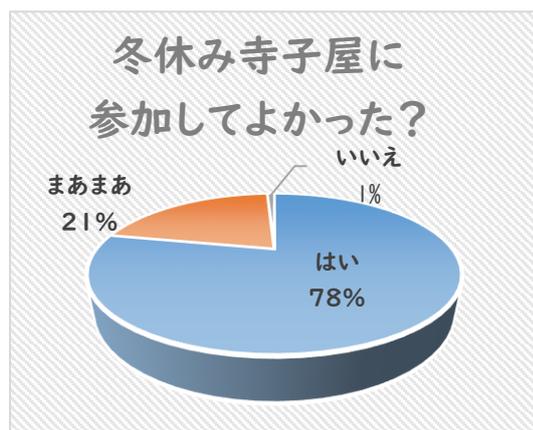
夏季休業中に7～8日間（3時間／日）・冬季休業中に2～3日間（3時間／日）、各校で計10日実施

- ・全学年対象の学習会（寺子屋）：個別課題（宿題）
- ・中学校3年生対象の学習会：数学・英語

【実人数】 ※参考値	R2		R3	
	夏季	冬季	夏季	冬季
全学年対象の学習会（寺子屋）	実施せず	323	475	300
中学3年生対象の受験対策	実施せず	210	306	422

※R3は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための開室中止等による開室日数の変動があった。

<参加生徒アンケートより>



(3) 成果と課題

①「夏休み冬休み寺子屋やまと」

○成果

- ・三者面談時等において、学校教職員の協力を呼びかける等の学校との連携により、普段は部活動等で参加が難しい生徒等の参加を促すことができた。
- ・当日も、学校教職員の協力により、一人ひとりに手厚く支援を行うことができた学校もあった。

●課題

- ・生徒たちの満足度の向上と参加人数の増加を目指すには、引き続き学校との連携が重要な鍵となる。

◎今後

- ・夏休み冬休み寺子屋やまとに参加した生徒の満足度が高ければ、引き続き放課後寺子屋を継続して利用してくれると考える。そういった好循環が生まれるよう、引き続き学校との連携を図っていきたい。

②「中3夏休み冬休み学習会」

○成果

参加することで、入試問題など今まで解けなかった問題が解けるようになったと実感できた生徒が多く、「参加してよかった」という満足感を得られた生徒が多かった。

●課題

個々の生徒の満足度を高めるためには、適切な教材の準備や実施方法など、生徒の実態に合わせて工夫していく必要がある。

◎今後

生徒一人ひとりのニーズに添えていくために、運営面において、引き続き、学校、学年職員と連携・協力を求めていく。